

〒989-3124  
宮城県仙台市青葉区  
上愛子字下十三枚田40-1

株式会社ピーエスリサイクル東北



このたびは「ハタチ基金」へご寄付くださり、誠にありがとうございます。お預かりした寄付金は、東日本大震災の被災地の子どもたちに学び・自立の機会を提供する支援団体の活動費として、有効に活用させていただきます。  
これからもあたたかいご支援、お見守りのほど、どうぞよろしくお願いいたします。

活動報告等は、ハタチ基金ホームページをご覧ください。 <http://www.hatachikin.com/>

No.26-A0337578  
2026/01/15

株式会社ピーエスリサイクル東北 御中

## 寄附金受領証明書

¥ 22,300 -

「ハタチ基金」への寄附金として、上記の金額を受領いたしました。

この領収書は確定申告で寄附金控除等の税制優遇を適用する際に必要です。再発行はいたしませんので、お手許で大切に保管ください。

個人の方は、所得税の控除について、「税額控除」と「所得控除」から有利な方を選択できます。

税額控除を選択される場合は、確定申告の際に領収書と併せて同封の「税額控除に係る証明書」を添付ください。

住民税についても、都道府県又は市区町村の条例指定により税額控除の対象となる場合があります。

詳しくは、お住まいの都道府県・市区町村にご確認ください。

(当団体に対する寄附金は、東京都の条例指定対象寄附金です。)

公益社団法人ハタチ基金

〒164-0001  
東京都中野区中野5丁目15番2号  
Tel : 03-3228-5033



# 震災から15年 「安心安全な居場所」を地域につくり 子どもたちの「主体性」を育む



ハタチ基金助成事業

## にじいろみんなの 居場所プロジェクト

アート活動では、子どもたちが自由に過ごし、思い思いの表現を楽しんでいます。畑では、野菜や焚き火、おにぎりづくりを。子どもも大人も自然に助け合いながら、安心して挑戦できるあたたかな居場所を目指しています。

(写真) 紙版画を使ったアートワークショップの様子

東日本大震災直後、避難所での遊び場づくりから始まった「にじいろクレヨン」は、現在も宮城県石巻市で子どもたちの居場所づくりを続けています。震災後は経済格差が生まれ、地域との接点が希薄になったことが、子どもたちの体験格差や愛着形成の課題へと繋がっています。理事長の柴田さんは、日常的な安心感と豊かな体験の不足が子どもたちに与える影響を感じ、制作や体験活動を通じ、主体性を引き出すことを大切にしています。ハタチ基金の助成により、経済状況に左右されない安定した居場所を維持できていると、地域や学校からも「頼り、頼られる存在」として認められるようになりました。近年は活動を海外にも広げ、フランスでのアートワークショップには日本の高校生も帯同。



畑で開催した「ダンボールマン」のヒーローショー。今では地域の高校生たちが子どもたちを盛り上げています。

言葉の壁を越えた交流は、子どもたちの国際的な視野と自信を育んでいます。長年の活動で見えてきたのは、評価の目にさらされ息苦しさを抱える子どもたちの姿です。特に長期休暇中は生活の乱れや孤独感が表面化しやすいため、評価を気にせず自分らしくいられる「安全な場」を継続することが不可欠です。こうした居場所があることで、子どもたちは笑顔を取り戻し、新たな挑戦への意欲を育んでいけるのです。今後もこの支援の輪を、地域を越えて広げていきたいと考えています。

3.11から15年。地震・津波・原発事故の被害を受けた町も、家や商店が再建され、子どもたちが自由に外を歩き、声が聞こえてくるようになりました。どこに生まれても、どんな経験をして、復興の先の未来を自らの力で切り開いていけるように。

皆さまからのご寄付は、子どもたちが東北の地で巣立っていけるよう、大切に活用いたします。

残り5年、一緒に子どもたちに伴走していただきますよう、よろしくお願いいたします。